

第 48 回東北ジュニアテニス選手権大会における連絡事項

1 ドローイング(組み合わせ抽選)

7月 10 日(金)までに東北テニス協会ホームページに掲載します。

2 参加料

本大会の参加料は、オンライン事前決済システム(raquty)により納入いただきます。詳しい納入方法は、東北テニス協会 HP において掲載いたしますので、ご確認の上納入願います。領収証はオンライン事前決済システム(raquty)より発行ください。

3 日程及び受付

7/3(金)に公開した日程表によりますが、変更がある場合はインフォメーションボード等でお知らせします。選手は必ず確認してください。なお、各種目の初回戦については、受付を行うこととしておりますので、ご注意ください。開会式・閉会式は行いません。

4 試合進行

試合は、オーダー・オブ・プレーで進行します。発表は、インフォメーションボード等でお知らせしますので**各自で確認ください**。

5 試合方法

全種目ノーレット方式を採用します。

シングルスは準々決勝以降(推薦順位決定戦を含む。)は、3タイブレークセットマッチ、その他は原則として2ショートセット(3-3 7P タイブレーク) ファイナル 10P マッチタイブレークで行います。

ダブルスは準決勝以降(推薦順位決定戦を含む。)は、2タイブレークセット、ファイナルセット 10P マッチタイブレークで、その他は原則として2ショートセット(3-3 7P タイブレーク) ファイナル 10P マッチタイブレークで行います。(全試合ノーアドバンテージスコアリング方式で行います。)また、順位決定戦も同様とします。

※天候等によって変更があります。推薦順位決定戦の有無は会場で発表します。

6 ウォーミングアップ・審判

試合前の練習は3分とします。【各コートのタイマーにより選手同士で確認のこと】

原則として全試合セルフジャッジで行います。RUを配置します(複数コートを担当予定です)。

7 試合準備及び結果報告

ドロ番号の若い選手は、大会本部(用品配布場所)で、氏名カード、使用球、報告用紙等を受領し入場ください。試合の結果は、勝者が試合終了後速やかに結果記録と使用球、氏名カードを本部に持参し報告してください。

8 試合球

試合球は YONEX TOUR PLATINUM を使用します。

9 補欠選手

補欠選手は各種目の受付時間に本部で受付をしてください。補欠選手の出席義務はありません。

10 公式練習

参加者の多い3日目までは各県において調整してください。本部では各県の割り当てをインフォメーションボードへの掲示や岩手県テニス協会HPへの掲載にてお知らせします。公式練習(試合参加者のみ使用)コートは以下のとおり使用願います。※オフィシャルホテルへの掲示は行いません。ご注意ください。

＜第一日(17日)・第二日(18日)＞ 6:00～8:30 各県の割り当ては下記のとおりです。

青森:15・16／秋田:17・18／岩手:1－3／宮城:4－6／山形:7－9／福島:10－12

＜第三日(19日)＞ 6:00～8:30 各県2面(下記)を基本とし、選手数に応じてコートを追加します。

青森:15・16／秋田:17・18／岩手:1・2／宮城:5・6／山形:7・8／福島:11・12

※出場選手の多い県は原則として第一日・第二日と同様になる予定です。

＜第四日(20日)以降(予定)＞ 大会が予定通り進行した場合は、練習時間・割り当てコートを前日の午後にインフォメーションいたします。(雨天等により順延した場合には前日までと同様の対応を行う場合がございます。)

11 駐車場

会場周辺の路上駐車は**厳禁**です。違反車両については呼び出しまたは通報する場合があります。

【大会専用駐車場案内】(別紙)をご利用ください。

12 その他

安比ラケットクラブ(旧安比高原テニスクラブ)ハウスの改修が進みましたので、ベーカリーショップのトイレ使用は厳禁とします。

リストの誤記などにお気づきの方は、大会ディレクターにご連絡ください。可能な限り仮ドローに反映させますが、以降は大会当日対応となります。

【連絡先:(一社)岩手県テニス協会 Tel・Fax 019-646-7780 (できるだけFaxをお願いします)】

◆大会前及び大会期間中に「アリーナまつお」(八幡平市野駄第7地割 206)を使用する場合は、施設の規則に従い、屋内用テニスシューズでの入場を厳守願います。(屋外用シューズでの入場が確認された場合、岩手県テニス協会の同施設利用に制限がかかる旨通告されています。ご理解とご協力をお願いします。)

第 48 回東北ジュニアテニス選手権大会における熱中症・感染防止対策

・新型コロナウイルス感染症対策については、感染症分類上の変更に伴い、感染防止対策が大幅に緩和されております。JTA 主催大会における体調管理アプリ(HeaLo)の利用義務は一時停止となっており、HeaLo の運用については、従来の熱中症予防を主とするものに切り替わっております。

・これを受けて、本大会でも感染症拡大防止目的としての HeaLo 運用は行わないこととしますが、場面に応じた密集の回避や、個人の意思にもとづくマスク着用、自主的な手指の消毒などは各自の判断で行ってください。

・また、既往症があるなど感染時のリスクが高い参加者については、各所属団体でその状況を把握され、万が一の際に速やかな隔離等の対応ができるようご配慮をお願いします。

・なお、本大会期間中の平均的な気象条件から、熱中症リスクが高まる WBGT(暑さ指数)28℃を超え、指針3の「厳重警戒」を超えることはまれであることから、熱中症防止目的としての HeaLo 運用についても行わないこととします。ただし、大会期間中は大会ドクター、トレーナーを配置し、体調不良等に対する応急処置体制を整備しております。